

はたはた

千葉 良一 著

Vol. 13

八峰町関東ふるさと会 会報

2022年9月発行



御所の台ふれあいパーク

第十四回総会・懇親会 三年ぶりに開催予定

八峰町関東ふるさと会会長

戸田 眞里



会員の皆様並びに八峰町民の皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より当会の活動に格別のご理解とご厚誼を賜り厚く御礼申し上げます。

令和二年、三年の総会・懇親会は中止となりましたが、その間も年会費・寄付金等を納めて下さいましたことを心より感謝申し上げます。

皆様からの熱い想いにお応えするべく、総会・懇親会開催実現に向け幹事一同頑張つて参りました。故郷の仲間や友人・知人との再会、楽しいお話、そしてきりたんぽ鍋等。三年目にしてようやく開催決定(予定)し、皆様にお知らせできることを大変嬉しく思います。

コロナの状況もまだ完全に沈静化した訳ではありませんが、会場のアルカディア市ヶ谷の担当者とも相談を重ねてきました。その結果、今までは違った内容・形態での開催になりましたが、現時点での最善の方法になったのではないかと思います。

ご参加の皆様方にも多くのご協力をいただくこととなりますが、何卒ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

六月に帰省しました折、森田町長

を訪ねいたしました。日沼副町長・皆川議長もお忙しい中同席くださり、大変有り難く思いました。

総会・懇親会に皆様が安心してご出席いただく為に、計画していることや収集した内容などをお話しいたしました。

町長からは変わらずご協力をいただけることや、「議員全員を連れて行きます」と力強く言って下さったこと、またこれからも会のために頑張つてほしいと心強くありがたい励ましのお言葉をいただいたこと等、感謝の気持ちで一杯になりました。

その他、ふるさと会の窓口としてお世話になつております企画財政課、産業振興課を訪ね、今後も引き続きお世話になりますことをお願いして参りました。

十一月には皆様と総会・懇親会でお会いできることを楽しみにしております。また本日、会報委員の努力により完成しました会報『はたはた Vol. 13』をお届け出来ますことを大変嬉しく思います。

最後に八峰町民の皆様、会員の皆様、この会報をご覧いただいております皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。

関東ふるさと会の皆様へ

八峰町長

森田 新一郎



八峰町長として二期目の町政を担うことになり、気持ち新たに市民の皆様に満足していただけるような結果にこだわりたいと強く決意しているところです。

まずは、新型コロナウイルス感染症という未曾有の災いが目の前にありますので、感染防止対策を徹底するとともに四回目のワクチン接種のスムーズな実施、コロナ禍で影響を受けた事業所への経済的支援などに取り組んでまいります。

その上で、一期目と同様に「五つの重点」を政策推進の基本に据えながら、人口減少、極端な少子化、極端な高齢化という三つの基本問題に積極果敢に取り組んでまいります。

一つ目は若い方々への支援です。結婚、妊娠、出産から育児、教育までの幅広い分野の支援策をより一層充実するとともに、特に結婚応援については、個人のプライバシーを尊重しつつも、地域ぐるみで取り組んでいく必要があると考えます。

二つ目は子どもたちへの支援であります。全国的にもまれな「コミュニティースクール事業」を通じて、学校や家庭だけでなく地域も一体となって、自分が生まれたふるさとに

自信と誇りと愛着を持った子どもたちを育ててまいります。

三つ目は農林漁業への支援です。後継者確保対策や「ほ場整備」を促進するとともに、ギバサやサーモン等のつくり育てる漁業を強力に進めてまいります。

四つ目は高齢者や女性への支援です。秋田県とともに健康寿命を延ばす運動を積極的に推進しながら、元気な高齢者と女性が活躍できる環境づくりを進めます。

五つ目は、高齢になっても障害があっても認知症になっても、住み慣れたところで安心して誇りをもって暮らせるまちづくりを進めます。

さらに、一期目に芽を出すことができた空き家対策やバス事業者と連携した巡回バスなどにより一層磨きをかけてとともに、二期目で力を入れることとしている道の駅「はちもり」の御所の台エリアへの移転を契機としたこのエリア全体の整備推進、「親亡き後」を見据えた障がい者の地域生活拠点づくりなどの「十の取り組み」を着実に実行しながら、将来的に夢と希望がある元気な八峰町づくりに向け全力で頑張ります。

ふるさとは今

八峰町議会議長

皆川 鉄也



八峰町関東ふるさと会の皆さんこんにちは。この4月より八峰町5代目議長を仰せつかっております、旧峰浜村、水沢出身の皆様と申します。歴代議長同様のご厚誼とご指導ご支援をお願い申し上げます。関東ふるさと会会報「はたはた」発刊の寄稿依頼を頂きありがとうございます。

さて、ふるさと八峰町は7月後半になっても未だに梅雨明け宣言がない中、毎日暑い日々を過ごしております。慌ただしく終了した田植えもその後比較的天候に恵まれ、稲は一日と緑を濃くし逞しさを増してきました。畑ではキュウリになす、トマトやじゃがいもなどの夏野菜も今が旬の真っ盛りです。真瀬川や水沢川、泊川ではアユ釣りも解禁になり、海ではサザエやアワビ、牡蠣漁も始まりました。

まさに夏本番を迎えようとしております。世界自然遺産「白神山地」と雄大な「日本海」を有する我が町は夏休みを前に、山開きや海開きも行なわれそれぞれ安全祈願を実施し、帰省客や観光客のお客様を迎え入れる準備も整いました。

これまで関東ふるさと会総会はじめ、各種の行事や事業にイベント、

地域経済等あらゆる方面にも大きな影響を与えてきた新型コロナウイルス感染症、少し落ち着きを取り戻したかに思われていましたが、今月に入り全国各地で感染者が急拡大し、「第7波」が本格化したとも言われこの先が心配されます。一方、八峰町は依然として人口減少に歯止めがかからない現状であり、これらに対処するため若者の子育て支援、移住定住の促進や農林漁業の担い手確保と育成など、課題が山積しております。

今年は町長と議会議員の改選の年でもあり、新しい議員も誕生しました。ふるさと八峰町を守り育てるため、私も議会も町当局と相携えて更なる精進を心がけたいと思います。改選の年のふるさと会総会には私も議員も全員参加することになっていきます。今年こそは会員の皆さまと久しぶりの再会ができるものと今から心待ちにしております。

終わりに戸田眞里会長のリーダーシップの下に関東ふるさと会がますます発展されますとともに、会員の皆様のご健勝ご活躍をご祈念申し上げます。

八峰町議会議員11名 町民の代表としてがんばります

左上から
届け出順



①議員氏名
②居住地区
③当選回数
④主担当
⑤力点を置く分野

①腰山良悦②岩館③4回④教産建委員⑤人口減少・少子高齢化対策に取り組む。住民の支えとなり、安心できる地域づくりに努め、皆さんがいつでも帰りたい故郷にしたい。

①笠原吉範②カッチキ台③3回④教産建委員長⑤農業・漁業の担い手確保や、後継者のいない事業を引継ぐ「跡取り移住」等で、移住・定住の促進を図る。

①伊藤一八②椿台③1回④総務民生委員⑤若い世代から地域を盛り上げ、全世代が今以上に活力ある町になるよう頑張ります。

①山本優人②立石③4回④副議長⑤住んで八峰町を自慢でき、他町の人に羨ましいと思われる町となるような町の事業政策の検証と喜んでもらえる事業を提案する。

①菊地薫②滝の間③4回④総務民生委員長⑤八峰町を愛するふるさと会の皆様の為に、元気な町、誇れる町づくりを!!



①見上政子②茂浦③4回④教産建委員⑤町の基幹産業である農業・漁業の発展と、若者の就労支援対策。

①門脇直樹②滝の間③5回④総務民生委員⑤7月からアワビ・サザエの素潜り漁に出ます。ふるさと会の皆様にも食べさせてあげたい。

①須藤正人②岩館③5回④教産建委員⑤3年振りのふるさと会開催が楽しみです。八峰町発展のための秘策をみなさんとおおいに語り合いたいと思います。

①芦崎達美②石川③5回④総務民生委員⑤皆さん方のよきふるさとを守っております。持続可能な町づくりに努めてまいります。

①水木壽保②大沢③3回④教産建副委員長⑤わが町八峰町は高齢化が進み人口の半数が高齢者である。高齢者も子どもも、みんなで支え地域で守っていく町にしていきたい。

①奈良聡子②中浜③2回④総務民生副委員長⑤エネルギーの地産地消を目指す。防災・自治会活動への女性と若者の参加促進。一歩先の交通弱者対策を追求。

広報『はっぼう』でみる

八峰町の出来事

広報「はっぼう」の申し込みは、八峰町役場企画財政課広報企画係まで

TEL.0185-76-4603 FAX.0185-76-2113 年間購読 2,000円(毎月1回発行)



2年ぶりに行われた「石川駒踊り・奴踊り」。八峰町の無形民俗文化財。令和3年8月



町内のジオサイトを3コースに分かれて親子で学習めぐり。八森小。9月



峰浜小学習発表会。全校生徒89名は学年別に劇や楽器の演奏を披露。10月



八峰バトミントクラブ後藤・三輪ペア(八森小5年)が東北小学生大会で優勝。11月



八森小15名、峰浜小14名、八峰中37名が新入学。令和4年4月



歌・生演奏を披露した音楽会と桃の花見会を手這坂で開催。5月

八峰白神ジオの恵みプロダクト

八峰町全域が八峰白神ジオパークのエリアであり、そこで育て作り上げた八峰町ならではの食の魅力を紹介します。

掲載内容

①商品名
②店名・販売者
③連絡先（記載のない各商品は下記事務局まで）
八峰白神ジオパーク推進協議会事務局（八峰町産業振興課内）
☎0185-76-4605
FAX:0185-76-2203

①八栄子の手づくり 焼きだまこ：

白神山地の清水で作った自家製あきたこまち100%。お米の胚芽を残して栄養と本来の味を引き出し、ふっくらつややかでおいしい。



②おらほの館 阿部 八栄子さん

①焼き干しもち：冬の伝統食。もち米

にごま、むらさきいも、よもぎ、かぼちゃ等を混ぜているため彩が楽しめ、うす焼きなので焼かなくてもそのまま食べられる。



②中嶋 茂光さん

①白神っ娘（みそ）：

白神山地の清流で育った「あきたこまち」と地場産の大豆で造った逸品。

はっぼう美人オイル：八峰町産で健康効果が得られるとされるエゴマを使った食用油。



②ぬくもり工房

③☎053-484-3600

①はたはた100%しょつつる：

地元産はたはたを塩のみで漬けた「100%しょつつる」と身だけを漬けた「吟醸しょつつる」の2種類。しょつつる鍋のほか、炊き込みご飯やパスタにも使える。



②秋田県北部漁業女性部 ひより会

③☎0185-77-2835

①白神癒楽里（ゆらり）麦酒：

カミツレと名水「お殿水」で造ったクラフトビール。カモミールの華やかな香りとコクが楽しめる。



②八森いさりび温泉ハタハタ館

③☎0185-77-2770

①はっちゃんがる〜おかず味噌：

八峰町産キョウウの根に、自家製の干し柿と黒糖漬けにんにくで甘さと風味を加えている。



②農家民宿 花みずき

③☎01858-76-3776

①はたはた焼饅頭：小豆とカスタードの2種類。ふっくらした生地の中に餡がたっぷり入っている。

②食堂ごみ（産直ぶりこ内）

③☎0185-70-4020



ふるさと納税のご案内

●申し込み方法 ふるさと納税ポータルサイト：ふるさとチョイス／さとふる／楽天ふるさと納税／ふるなび／ふるさとぷらす／JREMALLふるさと納税、または「ふるぽコールセンター（☎0570-002-631）」からお申し込みください。

●八峰町の納税実績 令和3年度の全国のふるさと納税額は前年度比で1.2倍の8,302億円、寄付件数は1.3倍の4,447万件で、いずれも過去最高。

八峰町は納税額67,213,700円（前年度比2.59倍）

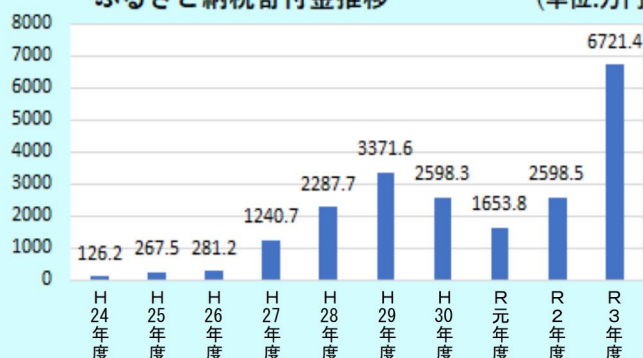
寄付件数3,294件（同2.34倍）と大きく増加。

●納税額・件数の増加要因 ①申込サイトを増やした ②八峰町の返礼品がテレビで紹介された ③返礼品の登録数が増えた（現在約250種類）など。

●寄付金の活用実績 10人乗り研修バス／29人乗り研修バス購入。今後は交通空白地・交通弱者対策として、バス待合室の設置費用に活用予定。

ふるさと納税寄付金推移

（単位:万円）



eスポーツで地方創生を

活動紹介動画



米森 雄大（八峰町石川在住）



●組織立ち上げのきっかけは？

eスポーツコミュニティ「ePGaming」（イーピージー・アミン）という組織を立ち上げたのは2022年2月です。「eスポーツ」とは、エレクトロニックスポーツの略称です。メンバーは現在5名。全員が八峰町石川在住で年齢は20〜30代。もともと石川地区の公民館を借りて仲間内でゲーム大会をよく楽しんでいました。小さな仲間内の大会に「もっと色々な人に参加してもらえないか」と思い、他の大会の実施状況を調査しました。

富山県で一人のゲーム好きが仲間を集め、最初は小さな大会を開き、今では地方自治体や地元企業がスポンサーとなり大きな大会（来場者数3000人規模が開かれていることを知りました。私たちも今は小さなコミュニティですが、いつか八峰町で大きな大会を開きたいと思い、組織を立ち上げると共に皆でお金を出し合い、ゲーミングパソコン、ゲーム用の机や椅子、配信用カメラやマイクなどを購入しました。

●すでに大会は開催されているの？
活動開始から現在までにオンライン

ンでの大会を2回開催しました。大会名は「ePGCup online」（イーピージーカップ オンライン）です。コロナ渦ということもあり、オフラインでの大会はまだ開催できていません。このオンライン大会では、『ストリートファイター5』というゲームで全国からインターネットを通じて合計24名の参加者で開催。主催者の私たちは大会の進行、実況解説を生配信し、同時視聴者数は最高で50名となりました。

●今後のビジョンは？

今後は八峰町内で会場を準備し、県内外の方を呼んで大会を開き、町の特産品を大会の景品とし、参加者や視聴者に八峰町の食や自然の魅力を発信していきたいと考えています。

そして、プロeスポーツ選手を目指す人に、八峰町へ移住してもらえないかとも考えています。eスポーツをする上で必要なのは機材とインターネット環境です。大会もオンラインでの大会が多くあります。地方でもプロになることはできるので、八峰町の自然の中でプロを目指したいという人を移住者として呼べたらいいなと思います。

「岩館サーモン」

試験養殖成功。初出荷に味も好評

八水（株）代表 菊地 陽一（八峰町岩館在住）



●秋田県内唯一の「サーモン養殖」

近年は「はたはた」の漁獲量も少なく、冬場の安定的な収入源を模索していた。加賀谷弘漁協組合長から「サーモンの養殖をやってみないか」との提案を受け、八峰町岩館の20〜40代の若手漁業者12人で、2021年7月に八水（株）を設立。（トラウト）サーモンが大きく育つ南限の八峰町は、県や町の期待も大きい。県や町の補助金を生けす製作やエサ代などの経費に活用してスタート。

同年12月27日、佐竹秋田県知事、森田八峰町長が参列して、生けすを設置した岩館漁港で「サーモン養殖試験網入れ式」を実施。深浦町の「日本サーモンファーム」から購入した800gの稚魚500匹を投入した。

岩館漁港内とはいえ冬場の海は荒れる。シケで約20匹が衰弱死し、防波堤に生けすを固定するロープが切れるなどのトラブルも発生。技術指導は稚魚・エサの購入先から受けられたが、生けすの修

理には会社員が潜ってロープの回収・補強などの修理に対応。

自動給餌機は「エサ巻き／停止」の時間設定で量を調整する。エサを多くすれば大きく成長する。特に2〜3月の成長期はエサを最大限多くしたい。成長に合わせて1〜2週間に1回行なうエサの最適管理・調整が難しかった。

●大型生けすで養殖数も増やしたい

本年5月28日「岩館サーモン」361匹を初水揚げ。体長は60〜70cm、平均重量は3・86kg（最重量は5・9kg）。調査用に水揚げしていた44匹を合わせて405匹（生存率81%）の養殖に成功。「生存率や生育具合は想定以上」

「脂の乗りが程よくおいしい」と好評価だった。2年目の養殖計画は、最大1500匹を生育できる生けすに切り替えて1000匹を育てる。数

年先には、生けすの大型化を図り2000匹の養殖を達成して、冷凍施設や加工場を整備し地元の雇用増にも貢献したい。



真瀬川での父との釣りの思い出

日向野 富司男（茨城県ひたちなか市在住）
（橋台出身）



とうとう後期高齢者の仲間入りし、

八峰町での幼少期の生活体験を思い出す時間が多くなりました。

ふるさと会のネット情報の「真瀬川の溪流釣り解禁を見るたびに小学5年生の頃、岩魚・山女魚釣りに父に真瀬川へ連れて行ってもらったことを思い出します。釣り前日、父が会社（当時社名は発盛鉱業所）から帰宅した夕方、一緒に翌日の釣餌（イナゴ・ミミズ・ブドウ虫・ミノムシ等）を取り、夜には毛ばりや仕掛け作りをして準備を整えます。

翌朝早く母に大きなおにぎりを準備してもらい、父の家用自転車の後部座席にまたがり町から一里位、林道の砂利道を三十釜より上流まで行き、途中で自転車置き、釣り歩きながら上流に移動していきます。

父に餌付け・ポイントを教えてもらい、数時間後によく20位の岩魚と山女魚を初めて釣りあげることができました。釣った山女魚を見たとき、魚体の形と色模様の美しさに感動しました。昼食時には河原で母が握ってくれたおにぎりにかぶりつき、ミネラルいっぱい川の水を飲んだ時のおいしさは今でも忘れ

られません。

釣りの帰りには、よく二人で山菜（みず・ふき・わさび・しどけ・たけのこ等）やキノコ（なめこ・ならたけ）等を沢山とって、近所の方々にすす分けしました。もう一度機会を作り、時間制限なしで故郷の思い出の地を訪れ、父との思い出を沢山くれた真瀬川での溪流釣りを楽しみたいと考えています。

真瀬川は、一滴一滴の雨水が白神山系の山々に浸透し長い年月浄化されミネラルたっぷりの水が集まり小川となり、本流となつて日本海に流れます。現在も漁業・農業・林業・酒造業等に多大な恵みを与え続けており、町の大切な財産となつてい

ことはいうまでもありません。他の地方にない利点を多数持つている真瀬川の恵みを、地方再生として農林業・観光・製造業・漁業（養殖・水産加工）・酒造・清涼飲料業等多数の分野にさらに活用していくことも必要と考えます。

町の行政担当者・町民の方々・八峰町会会員の方々が知恵を出し合い、真瀬川を「八峰町の財産」としていただきますようお願いいたします。

心の中の宝物

石川 晶子（東京都新宿区在住）
（中浜出身 旧姓 金谷↓松岡）



私は中浜の役場前の金谷家で育ちました。祖父は映画館を営んでおり、美空ひばりや里見浩太郎の映画をよく見たものです。今の映画館のような施設ではなく、大型スクリーンに木で作った長イスが何個か置いてある映画館です。小学校や中学校で、教育の一環として来られた方も多かったのではないのでしょうか。

人生は早いもので、観海小学校へ登校時、中浜の運動場で町内会の人達と一緒に弁当を食べ一生懸命走っている思い出から、来年はもう古希を迎える歳になりました。

訳あって中学は能代一中へ進み、能代北高を卒業しました。北高時代は水泳部に入り、キャプテンを務め、長崎国体、インターハイと出場させていただきました。これも、小さい時から夏になると中浜の海で毎日泳いでいた賜物です。秋田県の水泳の歴史の本に、名前（旧姓松岡）と記録を載せていただいております。

能代へ行ってからも祖父、祖母、叔父さん、友人に会いに五能線に乗り週一回は中浜に帰ってきていました。八森駅の石の階段は、おばあちゃんとの懐かしい苦楽と共に思い

を刻んだ階段です。古き良き階段を踏むたびに当日の様々な感情がこみ上げてきて涙します。

日本海の波音も時化した時は、ザーザーと自宅まで届きます。雄島までよく鍋とじゃがいもを泳いで持って行って、茹でてたべたものです。自然豊かな八峰町で過ごした日々は、私の「心の中の宝物」です。

現在、東京の新宿区落合の場所居酒屋とカラオケ店二店舗を営んでいます。経営を始めてから一九年目になります。きりたんぽ鍋は大館の比内地方から地鶏を取り寄せ八時間以上かけて出し汁をとり、タンポも秋田こまちを使って作っております。屋号は「石川家」で、きりたんぽ鍋は一押しです。

コロナ禍の中で故郷に帰れない日々が続いています。今後共、八峰町の繁栄を祈り懐かしい山や海に合掌！

最後にこの場を借りて、今の私があるのは父母のいない私を育ててくれた祖父、祖母、金谷信栄叔父さん、親戚の方々のおかげであり、感謝します。

ありがとうございました。現在、幸福な人生を歩んでいます。

自己紹介と3つの「ビックリ」

腰山 達哉（京都府京都市在住）
（岩館出身）



岩館出身の腰山です。高校を卒業するまで岩館にいました。実家は、35年ほど前に能代市内に引っ越し、現在八峰町には墓があるだけです。

大学卒業後、「農用地開発公団」に就職（公団には小入川出身の鈴木金悦さんがいて、お世話になりました）。

公団はその後何度も名前が変わり、定年退職時は「森林研究・整備機構 森林整備センター」でしたが、私の仕事は一貫して、中山間地域の農地や農道の整備といった農業農村整備の業務でした。その間、転勤で沖縄から北海道まで8回引っ越しを繰り返しました。7回目の引っ越し先の京都で、子供が自宅から学校に通えるうちにと思い、家を買いました。

定年退職まで11年間勤めた川崎で1年再雇用後、単身赴任解消のため試験を受け、大阪市職員になって現在3年目。京都から通勤し、淀川左岸の堤防の下に大阪万博に向けた高速道路建設の仕事をしています。

●一つ目のビックリ『たむら』

札幌には、学生時代と就職後あわせて7年間住みました。その際、高校、大学の先輩に連れられ、きりたんぽ居酒屋（？）『たむら』という

店に何度か行きました。『たむら』のかあさんは峰浜村の出身で、当時の村長のお姉さんと知り「ビックリ」。その後、平成4年頃東京で開かれた農水省関係のシンポジウムにパネリストとして参加された田村村長に、終了後の懇親会でお会いし、あとで狸の絵本を送っていただきました。

●二つ目のビックリ『悠久の杜』

15年ほど前、ユーチューブで女性歌手KOKIA（日本人）の『悠久の杜』を聴きました。曲が始まるとざわついていて会場が次第に静かになります。なんとその場所が八森町で、『悠久の杜』も八森町の曲と知り「ビックリ」。KOKIAの生歌を聴いた皆さんは一生の思い出になったと思います。役場から早速CDを購入。

●三つ目のビックリ『山本』

10年ほど前、岩館の腰山商店が扱う『白瀑』の酒を呑み、以前と比べ格段においしいことに「ビックリ」。その後、故郷のおいしい酒を広く知ってもらおうと、川崎の職場の飲み会に『山本』を持ち込みました。「こんなにおいしい日本酒は初めて♡」と女性からも高評価。『山本』のある飲み会はいつも楽しい場になりました。

「自分史」 現場監督、嫁はフィリピン人

辻 鉄美（千葉県柏市在住）
（滝の間出身）



昭和47年、工業高校建築科入学。就職に有利と剣道部へ入部。試合の代表メンバーではなかったが、剣道2段。高校卒業後は東京のゼネコン入社。オイルショック後の厳しい状況下で、よく採用されたものだ。

江戸川区の独身寮へ入り、3年半は支店の建築課勤務。現場の後方支援的な部署で、会社の全体像は把握できた。当初は方言ゆえ電話に出るのも二の足を踏んだ。会社と寮の往復の中、諸先輩にはよく「馳走になった。酒は、「秋田生まれ」と言うときよく勧められよく飲んだ。「後悔先に立たず」。親の遺伝！ 母親が生前笑っていたが、従兄弟3人は皆痛風だ。

その後、希望した現場監督、ドサ回りの始まりだ。初赴任地は「筑波」。現場監督は安全第一、次に品質・工程・予算管理等である。一つの現場をチーム一丸となって進める。父親より年上の作業員に指示を出す。言葉の使い方で口論にもなる。人間関係が一番難しい。自分が施工計画を立案、それを実行に移し、出来形を確認、さらに改良を加える。その繰り返し。完成した建物を見て、引き渡し後、しばし監督冥利に浸れた。

日本海中部地震の際は、埼玉の工場の現場だった。実家が津波で流されたと一報が入り帰郷した。実家の1階は柱のみで、2階はそのまま残っていた。母親は九死に一生を得て、後に94歳の長寿を全うした。

1年後、筑波で万博パビリオン『芙蓉ロボットシアター』の建設。建物は曲線が多く、サイン・コサインの世界、苦勞した。解体されたが、一番印象深い建物である。

縁があり年若いフィリピン人と結婚。プロポーズは一生に一番の勇気を出した。まもなく娘が生まれ、娘が大学卒業時には還暦だ。3年後家を建てた。途端に栃木の現場へ単身赴任。ジンクスはあるのだ。父親は新居に泊まり嫁と娘にも会え、1年後実家で静かに逝った。享年78歳。

結婚12年後、嫁は帰化した。国際結婚の離婚率は約50%。習慣の違いはトラブルの原因だ。毎日変化に富み実にオモシロイ家庭で、互いに我慢強いのだ。嫁のネットワークは広く、フィリピンの家族、シアトルの弟家族、近くに引っ越してきた姉家族+従姉妹、友達・知人の輪。現在、自分の主な役割は運転手である!!

「子供が帰れる故郷」を これからも守りたい

本多 弘美（八峰町内荒巻在住）



私は、会社を経営しながら田畑を耕作し、地元の人達に支えられてきました。会社は今年で九年目となります。また、地域への貢献として自治会長を九年間務めました。

父は厳しい時代を経験していて、北海道の建設会社に勤め、私が幼少の頃は正月と、お盆しか会えませんでした。寂しい思いはありましたが、珍しい玩具や土産物を楽しみに待っていたものでした。出稼ぎ先の方から信頼されて、橋渡しの役割もしていた父も、故郷に戻り事業を営みたい思いで、私が一六歳の時に商売をはじめました。今は駐車場となっていますが、能代駅前の公設市場の片隅で、草花の販売を家族で手がけたのが始まりです。

その頃に、畑谷に住んでいた後藤さんとめぐり逢い、昭和五七年に父が造園土木業を創業してから四〇年になります。その父も六九歳で他界。父とは八年間の短い時間でしたが、経営を学びました。町の商工会では青年部のころから携わり様々な指導を受け、新たに法人を設立することができました。

ご先祖様は東京市巣鴨町にて千鳥

流追分の民謡教室を開き、大正・昭和の時代にレコードを発売しました。尺八を本多翠竹（スイチク）、本多千鳥が追分を正調しており、そのレコードが国立国会図書館に保管されています。その子となる祖父は小作の土地を耕し地元の人に頼りにされて出稼ぎをして生計を支えていたそうです。明治・昭和と三時代を大きな病気もなく九三歳まで生きて、ひ孫三人と過ごして、この世を去りました。その頃には八人の大家族も今では、愛犬のチャンと大久保岱出身の母、八森出身の妻と三人プラス一匹で暮らしています。妻は、趣味程度の農家民宿「花みずき」（12頁に紹介あり）を始めて一〇年です。早いもので年金受給の年齢がいよいよ到来します。長男は仙台に在住で、同じような仕事で頑張っており、会社継承の話はしますが、苦勞を掛けさせたくない思いと、先行きの不安が多々あることから足踏み状態です。私は今、ご先祖様が残してくれた土地や家屋を維持管理し、子供たちが都会に疲れたときにいつでも「帰って来られる故郷」を守りたい一心です。

ふるさと会の皆様、お元気ですか

大島 芳子（埼玉県寄居町在住）
（岩子出身 旧姓 鈴木）



私が住んでいる寄居町は、人口三万二千人程の小さな町ですが、歴史もあり自然にも恵まれつつ、災害には縁遠い穏やかな所です。都内からの日帰りコースで来れる観光名所である秩父市や長瀬町への通過点と思われる様ですが、穴場的観光スポットがいくつもあります。

日本一大きな水車が目立つ「県立川の博物館」、名水百選の水が流れる風布地区の「日本の里」、日本最北限地に位置しているみかん園でみかん狩りもできます。町に近い所では戦国時代の城郭跡「鉢形城跡と鉢形城歴史館」。この公園内には樹齢百五〇年を超える「エドヒガンザクラ」がソメイヨシノより一足早く咲き誇り見応え十分です。

更に町の中には歌舞伎の名優、七代目松本幸四郎別荘跡地であったすずめのみや、雀宮公園があり、荒川沿いの玉淀河原までを結ぶ浸水遊歩道を歩けばとても優雅な気分になります。

その他に、毎年八月に「関東一の水祭り」と呼ばれている「玉淀水天宮祭花火大会」があり、ボンボリや提灯で美しく飾りたてた数隻の舟山車を荒川の川面に浮かべ、城山をバツ

クに打ち上げられる大花火との競演は見事です（残念ながらコロナ禍で中止を余儀なくされており、再開を心から待ちわびています）。

次に私事ですが、約三〇年前に興味で始めたバドミントンを時折、休み期間を設けながらも六四歳になった現在も、週一回のペースで継続中です。当初は三〇人程いた会員も現在では十二人に減っています。殆どの方が六〇歳代になり、脚・腰を労わりながら、気合を入れて集まる練習日には、準備運動よりもまずは、お口の体操が始まります。まあ一賑やかなこと（笑）。

人生百年時代とは言われますが、健康寿命は平均で男性七二歳、女性七四歳と聞き覚えます。

コロナ禍での子育て真っ最中の三人の子供達や、未だ幼い四人の孫達の為にも健康を維持することが必須かなと日々感じています。

最後になりますが、二年前の九月に実父が亡くなった際には、コロナ禍で帰省することが叶いませんでした。今年こそは兄弟夫婦が守ってくれている実家に帰り、父の三回忌にお線香をお供えしたいと思っています。

首都圏で行われた八峰町参加の催し物

AKITAワンダフルフェス

期日：令和2年1月11日～12日

会場：代々木公園イベント広場

秋田県のPRを目的に開催され、八峰町からは特産品や観光のPRを。ふるさと会はしよつ鍋の販売協力を行いました。次回開催時には皆さんの参加をお待ちしています。



首都圏秋田県人会連合会行事案内

◆第59回芸能大会

期 日：令和4年11月3日(木祝)10:15～17:00

会 場：文京区役所文京シビックセンター(小ホール)

東京メトロ 南北線、丸ノ内線「後樂園駅」下車、徒歩1分

内 容：民謡、歌謡、舞踊などの披露

芸能大会・文化部イベントの問合せ・申込先

八峰町関東ふるさと会会長 戸田 真里

電話：090-9816-5093

※芸能大会は入場無料、申込不要

◆令和4年度文化部イベント

開催は令和4年10月の予定だが

詳細は未定

両行事ともコロナ感染の拡大状況によっては中止となることもあり。問い合わせは上記参照。

秋田県漁業協同組合

Fisheries Cooperative Association of Akita

代表理事組合長 加賀谷 弘

北 部 支 所

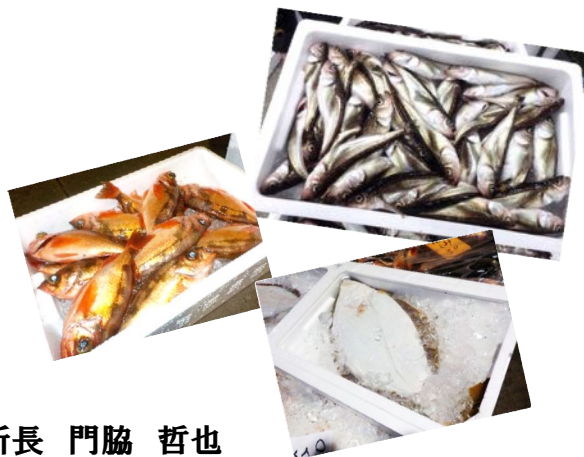
TEL 0185(77)2255

FAX 0185(77)3387

〒018-2626

秋田県山本郡八峰町八森字横間156番地先

支所長 門脇 哲也



あふれる緑、大地と共に輝く未来

秋田やまもと農業協同組合

本 店

〒018-2104 秋田県山本郡三種町鹿渡字町後270

TEL：0185-87-4600(代) FAX：0185-87-4200

代表理事組合長 檜森 保雄

八峰支店 〒018-2503 秋田県山本郡八峰町峰浜字豊後長根65-1

支店長 三浦 高広

TEL:0185-76-3151(代)FAX:0185-76-3959



過去11回を振り返る 第2弾

一昨年（第12回）に続き、昨年（第13回）も総会・懇親会が中止になりました。第1回から第11回の写真の中から、まだ会報で紹介したことがない写真を選んで掲載しました。

なお、これまでの総会・懇親会の写真は、八峰町関東ふるさと会ホームページに収納されています。

八峰町ふるさと会 で検索、または右記QRでホームページにアクセスし、**メニュー**
→ ふるさと会について → **総会写真アルバム** → **年度選択** でご覧ください。



第1回（2009年）①



第2回（2010年）①



第3回（2011年）①



第4回（2012年）①



第5回（2013年）①



第6回（2014年）①



第6回（2014年）②



第7回（2015年）①



第8回（2016年）①



第8回（2016年）②



第9回（2017年）①



第10回（2018年）①



第10回 ②



第11回（2019年）①

季節の新鮮な お魚 山菜 野菜
産直施設

ぶりこ

軽食 こごみ
喫茶

大人気！！
さるなしソフトクリーム
はたはた饅頭

きりたんぽ鍋 ハタハタ寿司
山菜など 発送いたします！

〒018-2617
山本郡八峰町八森字御所の台51
ハタハタ館隣り
TEL 0185-70-4020
FAX 0185-70-4021

農家民宿
はなみずき

～笑顔と真心～
一日一組限定のお宿です
東能代駅もしくは向能代駅までの
送迎があります

〒0185-2505
秋田県山本郡八峰町峰浜内荒巻家ノ上41
Tel: 0185-76-3778 Fax: 0185-76-2954
e-mail: motenasijun.susiume@ezweb.ne.jp
http://www.junko-hanamizuki.com/

白神山地から湧き出る天然水と、地元農家の青大豆のみを使用

究極の美味 **グリーン豆腐**

従来の豆腐より栄養価が高く
ほんのり緑色で甘味があり、
こくが深く美味です。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ **松岡食品** ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

〒018-2664 山本郡八峰町八森字古屋敷43-3
松岡 清悦 ・ 松岡 清也
TEL 0185-77-2024 FAX 0185-77-3646
E-mail: info@matsuoka-foods.com



～ 新鮮食材 全国発送いたします !! ～

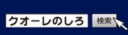
水木食品ストア

Instagramで
日々更新中
@haruka_mizuki

〒018-2501
秋田県山本郡八峰町峰浜水沢字水沢67-1
TEL・FAX 0185-76-2031
メー ル mizuki728@hotmail.com
ホームページ <https://r.goope.jp//mizukistore>
◆八峰町のふるさと納税に「きりたんぽ鍋セット」他
協賛しています。
◆ご注文はメール・ホームページからお申し込みください。

事前相談ってよく聞けど何をするの？

ご葬儀の流れ・内容・費用の確認や
施設の見学が可能です。
不安なこと、心配ごと、わからないこと
などお気軽にご相談ください。

カチではない価値
クオーレ (株)JA山本葬祭センター
虹のホール
TEL.0185-54-3004 (年中無休・24時間受付) 

小物農機レンタル! (レンタル機につきましては、1日以上とさせていただきます。)

背負動噴霧器用	1日3,000円	2台	満切機	乗用、ほか	1日5,000円	2台
動力散布機 粉と粒	1日3,000円	2台	管理機	耕巾500mm	1日3,500円	3台
エンジンポンプ φ25mm	1日2,000円	3台	高速洗浄機	エンジン付	1日3,500円	1台
刈払機 背負・肩掛	1日3,500円	5台	発電機	100V、550W	1日3,500円	1台
チェーンソー 中 型	1日3,500円	3台	ウイングモア	φ700mm	1日4,500円	1台
ハウス用オーガー φ35mm	1日3,500円	1台	スプレッダー	手 押	1日2,000円	1台

農家のパートナー 小物農機・販売サービス **AV アシザキ NOUKI**
〒018-2504 山本郡八峰町峰浜石川字外林33-21 TEL・FAX 0185-76-2884

ふるさと会へのお誘い
関東地区にお住まいの方をご紹介下さい

現在の会員はほとんどが60歳以上です。60歳未満の方々はふるさと会の存在をご存じない方が多いと思われます。ご家族、友人で該当する方がおりましたら、お声がけをお願いいたします。

お問い合わせ、申込は
ふるさと会事務局まで。
TEL/FAX 0467-54-2007
携帯TEL 080-1002-3510

年1回の同級会を兼ねた懇親会

病院からもらった処方箋の事など、
お薬のことなら専門の薬剤師が丁寧に説明いたします。



LINUS PHARMACY
ライナス薬局

TEL.0185 - 70-4160
FAX. 0185-70-4170 八峰町八森字古屋敷13-6

月～土 / 朝8:00～夜7:00
休日 / 日・祝日

お薬のこと、健康のこと … etc
何でもご相談ください！

皆川薬局

八峰町峰浜水沢字稻荷堂後120-6

TEL.76-2052・FAX.76-2199

営業時間 8:00~18:00/休業日 日曜日・祝祭日

— 途絶えなかった訳がある —

伝承千年

☎ 0120-022170 FAX 0185-77-3601

<http://www.suzuki-suisan.co.jp/>

米の国・秋田が育んだ

秋田名産

はなはな



秋田産

麹を使わず、お米と人参・生姜でじっくり
低温熟成発酵させた鈴木水産謹製の飯鮎です。

秋田(株)鈴木水産

ふるさとの味と香り、おいしさそのまま贈ります。

秋田名物

きりたんぽセット



申し込みご予約は

TEL. 0185-76-2529 FAX. 0185-76-3156

〒018-2507

秋田県山本郡八峰町峰浜田中宇大土面17

レストラン 峰

ホームページ <http://www.shirakami.or.jp/~mine/>

地方発送
承ります

10月上旬から
2月下旬まで
発送いたします。



白神山地の大自然と
共に歩んで百有余年
八峰町産の酒米で
造った酒を
海外十二カ国に
輸出しています。

白瀑・山本
山本酒造店

〒018-2678

秋田県山本郡八峰町八森字八森269

電話 0185-77-2311 FAX 0185-77-2312

E-mail info-shirataki@shirakami.or.jp



苦楽を共にする蔵人、数々の受賞歴は我々の誇り

～ ご発送専用商品(冷凍便) ～

CAS 志んこ

八峰町にお帰りの際は、ぜひ“出来たて”をどうぞ…



～ 出荷ご希望日の3日前までにご注文ください～



● 上町本店 能代市上町12-2
TEL 0185-55-0030 営9:00~13:00

● バイパス店 能代市宇内下崎63-13
TEL 0185-52-1230 営8:30~18:00

TEL 0185-54-3131・FAX 0185-54-2433

地方発送のご注文はこちらへ

日本海と白神山地が出逢う宿

海の幸たっぷりのお料理とあったかい温泉で
心と体を癒してください



ご
宿
泊

- ・美しい景色を一人占め
- ・特別な時間をゆったりと過ごす

八森いさりび温泉

ハタハタ館

ホームページ: <http://www.hatahatakan.jp/>

秋田県山本郡八峰町八森字御所の台51番地

TEL: 0185-77-2770(代)

子どもに夢を！ 誇れる郷土を！
地域に活力を！

2023年

第37回 雄島花火大会

8月15日打ち上げ（毎年）

雄島花火実行委員会

会長 大山 猛

地域と共に！



SELAグループ

SELAシロキ

Panasonic

エルポートシロキ

八峰町八森字中浜 TEL 77-2323・FAX 77-2324

白神の海と大地の夢を育む

白神八峰商工会

会長 大森 三四郎

秋田県山本郡八峰町八森字中浜41-3

TEL:0185-77-3161 FAX:77-3008



白神
秋田・八峰町



あわびの里づくりまつり



令和5年8月第一土曜日開催予定

☆参加者には2年後に「あわび」をお送りします。

おらほの館

地元野菜の販売とご当地ソフトクリーム

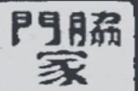
TEL 0185-76-4649



道のレストラン はっぽう

TEL 76-4455

八峰町峰浜沼田ホンコ谷地147-6 道の駅となり



おる秋田・ふるさと館

みんなの実家



高貴な田舎
AKITAVISION



こんなことに利用できます
◎首都圏からの帰省時、気軽に立ち寄る宿泊場所として
◎宿泊研修の場所として
◎グループでの旅行の宿泊に
◎移住体験場所として

アクセス
☆秋田自動車道「秋田北IC」出口より3分
☆JR秋田駅より約10km
☆JR土崎駅より約5km

〒010-0136 秋田県秋田市上新城中片野36-35

館長 門脇 成英 携帯 090-2660-2000

電話 018-853-0901 FAX 018-853-0908

URL <http://www.all-akita-furusato.jp>

NPO法人



白神ネイチャー協会

白神ネイチャー協会の活動内容、入会申込等につきましては、下記までご連絡ください。

会員及びボランティア参加者募集

世界遺産に登録された白神山地周辺部でブナの森づくり活動を通して、白神山地世界自然遺産地域の保全を確実なものとし、また、ブナの森づくりを行うことによって、白神の森から良質で良好な水の供給を図り、地域のシンボルであるハタハタ等の魚類の産卵ふ化する藻場「海の森」の再生につなげます。

白神山地 植えようブナを、育てようあなたの心

白神ネイチャー協会事務局

■ TEL : 0185-70-4211 ■ FAX : 0185-70-4214

■ URL <http://www.shirakami.or.jp/~asna/index.html>

森のリゾート、海のリゾート

あきた白神温泉ホテル

八峰町八森字磯村100番地

TEL 0185-77-2233



四季の語らい、くつろぎのひととき。



BANQUET
宴会・会議
COMMODATION
宿泊
RESTAURANT
レストラン



アルカディア市ヶ谷

私学会館

<https://www.arcadia-jp.org>

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25

TEL 03-3261-9921(代表)

秋田料理
酒香童子
ひゃー てん どう じ

東京都墨田区
東向島2-30-11-1F
TEL:03-3619-1676

鶏味噌焼
串
舟
かじわや

〒131-0032
東京都墨田区東向島2-11-21
TEL: 03-3612-4129

～首都圏でお葬式・終活などお悩みの方へ～

相談室を開設しました

わかば相談室(東京・南千住) ※住所は下記にて

お気軽にお越し下さい(事前連絡が必要です)

また、電話やオンラインでの相談、当社からの訪問も承ります

首都圏 ↔ 秋田の双方向でサポートいたします!

～首都圏にご親族がお住まいの方へ～

上野 寛永寺輪王殿で
家族葬や一般葬などが行えます



上野 寛永寺輪王殿

〒110-0007 東京都台東区上野公園 14-5

東日本メモリアルサービス限定の
優待特典あります

お問い合わせは下記TELまで

会社案内、お墓情報等
の動画はコチラから



寛永寺
指定葬儀社

(株)東日本メモリアルサービス

TEL 080-3274-5681

成田竜也まで(旧鷹巣町出身)

〈秋田営業所〉秋田市上新城中片野36-35 FAX018-853-0908

〈わかば相談室〉東京都荒川区南千住5-16-17 わかばホール

第14回八峰町関東ふるさと会総会・懇親会案内

コロナの状況もまだ完全に沈静化していないため、会場の担当者とも相談を重ねて、現時点で最善のコロナ感染対策をいたしますので、従来とは異なった内容・形態での開催になります。ご参加の皆様方にも多くのご協力をいただく事になりますが、何卒ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

なお、コロナ感染の状況によっては急きょ、中止となる場合もありますのでご承知おきます。

★開催日：令和4年11月20日(日)

★会場：アルカディア市ヶ谷

★受付：11時00分～

★総会：12時00分～12時30分

★懇親会：12時30分～15時30分

★懇親会費：一般：6,000円

学生：3,000円

★年会費：1,000円

★会場へのアクセス

地下鉄有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 1またはA1出口

地下鉄新宿線 市ヶ谷駅 A1またはA4出口

JR中央・総武線(各駅停車) 市ヶ谷駅

※上記出口から徒歩約2分



特別ゲスト 秋田県人会連合会 「西馬音内盆踊り」同好会

「日本三大盆踊り」の一つ、羽後町の「西馬音内盆踊り」は追い笠や黒覆面(彦三)を被った踊り手が旧盆の三日間通りを踊ります。今回は当ふるさと会の麻木固磨さんと、秋田県人会婦人部の「西馬音内盆踊り同好会」の皆様にご出演いただき、踊りを披露していただきます。



スマホで簡単に ふるさと会ホームページ が見られます!!

今までふるさと会ホームページを見るには「八峰町ふるさと会」と文字を入力して検索しなければなりません。

この度ふるさと会ホームページのQRコードを作成しましたのでご活用ください。

QRコードの読み取り方法が分からない方は、お子様やお孫さんに聞いて、是非チャレンジしてみてください。

なお従来の「八峰町ふるさと会」と入力しての検索も可能です。

ふるさと八峰町や近隣市町の出来事、総会・懇親会の写真なども見られます。

*QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



《編集後記》 2015年→20年の若年女性割合は東京、大阪、埼玉、神奈川の4都府県のみ増加。0.78%減少の秋田県の増加順位は47中44位。驚いたのは東北6県の増加自治体中、八峰町が13位だったこと(増加率4.8%/若年女性比率48.7%)。減少率大の秋田県において、八峰町は逆に増加。新婚世帯への住宅費・子育て支援など町の施策が功を奏しているのか。若年女性増は人口増の胆。町には、男女格差のない職場増を期待したい。
注：日経新聞(R4.8.26)より。若年女性割合は、2010～15年/15～20年の国勢調査から抽出した15～29歳の男女数割合。(須藤)

八峰町関東ふるさと会事務局

〒253-0004

神奈川県茅ヶ崎市甘沼880-9 芹田 忍 方

TEL/FAX 0467-54-2007

八峰町関東ふるさと会 役員一覧

会長：戸田 眞里

副会長：須藤 正喜、成田 勘一

幹事長：芹田 忍

副幹事長：本多 義春

幹事：飯田 良子、北郷 洋子、白木 仁

武石 敦、塚本 康子、三浦 博

吉江 后子

監査役：麻木 固磨、船越 鉄実

◆発行：八峰町関東ふるさと会

◆発行責任者：戸田 眞里

◆編集委員：須藤 正喜、飯田 良子、白木 仁
芹田 忍